



## 総務政策常任委員会 所管事務調査を実施

令和6年度の所管事務調査は、「投票率の向上」をテーマとして実施しています。10月8日(火)茨城県日立市を視察しました。日立市選挙管理委員会では、高校における移動期日前投票所を実施しています。高校生(18歳)の選挙に対する関心を高め、投票率向上を目的に、高校生を対象とした移動期日前投票所を市内高校に設置する取り組みの実施状況について、説明を受けました。委員会では、香取市での実施が可能な検討し、今後の提言に盛り込むことを考えています。



## 福祉教育常任委員会 所管事務調査を実施

令和6年度の所管事務調査は、「介護保険」をテーマとして実施しています。9月12日(木)、介護保険事業について、「特別養護老人ホーム 水都苑」、「特別養護老人ホーム 杜の家くりもと」、「社会福祉法人 香取市社会福祉協議会」の関係者の出席をお願いし、施設介護の現状についての勉強会を実施しました。委員会では、各事業の内容や実績をお伺いし、介護保険に係る現状の確認をしました。委員会では、今後も介護保険についての調査研究を継続します。



## 本会議場にタブレット等の 持ち込みが可能に

令和6年9月定例会から本会議場及び委員会室等にタブレット及びパソコンの持ち込みができるようになりました。

これにより一般質問や質疑等の内容に関する検索等がリアルタイムでできるようになりました。

なお、本会議場及び委員会室等ではこれらの機器による録音、録画、撮影及びスマートフォンの使用は禁止となっています。

また、一般質問のメール等での受け付けに続いて、質疑・討論もメール等での受け付けが可能となりました。

このように香取市議会はさまざまな議会改革を進めています。



本会議場でタブレットが使用できるようになりました



選挙管理委員会委員長  
日下部 天音さん

# 佐原中学校 選挙管理委員会委員長に インタビュー

### Q1

香取市選挙管理委員会の出前講座の感想は。

**A** 中学3年生になると公民で選挙について勉強しますが、1、2年生にとっては馴染みがないのではないかと思います。今回の出前講座ではわかりやすく教えていただいたので、選挙制度を身近に感じることができました。

### Q2

生徒会選挙のように自分達の代表を決める選挙を経験して。

**A** 1、2年生の時の選挙では、どの候補者もいい演説をしていて、だれに投票するかとても迷いました。今回は信任投票でしたが、選挙管理委員会委員長として、候補者の演説を聞いて本当にこの候補者に任せられるのかをしっかりと考えて投票して欲しいと考えていました。演説会では、生徒全員がしっかりと演説を聞いていたので、とてもよかったと思いました。

### Q3

将来、市長選挙・市議会議員選挙等の投票ができるようになったらどのようなことを考えて投票しますか。

**A** 選挙権を得たときには、自分に関係ないとか、自分の一票では変わらないだろうなどはとは思わずに少しでも香取市の力になればいいと思っています。

### Q4

若い世代の方々が選挙に興味を持つにはどうしたらいいですか。

**A** 若い世代は、テレビやラジオよりも、スマートフォン等でSNSを多く活用しています。選挙に関する発信をSNS等を多く活用すると若い世代の目に留まり、「あなたの1票が大事」ということが伝えられたら、投票率も上がると思います。

佐原中学校選挙管理委員会委員長 日下部天音さんありがとうございました。

中学生でも、あと数年で選挙権を持つこととなります。現在、若い世代の投票率はとても低い状況にあります。若い世代の方々にいかに投票に来ていただくか、全国的な問題でもあります。香取市議会としても若い世代の方々の関心が低いのは自分たちの責任であると考えて、SNS等を利用して若い世代の目に留まるようなアピールにも心掛けていきたいと考えています。これからも引き続き、いかに市議会にも興味を持って貰えるかを調査研究していきます。

(辻 達広 議会広報特別委員長)